

会報

福島町

社協



83号

令和7年1月1日



福島幼稚園児から社協にエールで元気百倍♪

だいすきな、おじいちゃん、おばあちゃん
のおせわをしてくださってありがとう！

さむくなってきましたので、おからだに
きをつけておすごしてください



会報『社協』は「赤い羽根共同募金」の助成金で作成しています



ともに支えあう、 安心・安全・福祉のまちづくり

福島町社会福祉協議会 会長 丁子谷 雅 男

あけましておめでとうございませす

皆様におかれましては、令和七年の希望に満ちた新春をお健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、平素から社協に対して温かいご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年八月に、「函館市で「モルック世界大会」が開催されました。この競技は、フィンランド発祥の軽スポーツで子供から高齢者、障がいのある方も一緒に楽しむことができます。函館市内の病院に勤務する医師夫妻の情熱が世界大会を実現させ道南地域で競技の輪が広がりを見せています。

当社協でも、さわやかサロンでモルック体験を企画し、参加者からワクワク感があって面白いと好評を頂きながら、地域課題の掘り起こしや社会福祉のニーズ把握などに努めているところです。

今年一年、平安な年であることを願い、社協の基本理念である「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」を目指し、地域福祉の推進に役職員一丸となり、さらなる取り組みを展開して参ります。

町民の皆様のご健勝とご多幸を心から
ご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。



社会福祉協議会役員

会長	丁子谷 雅 男
副会長	原 田 恵 悦
理 事	堀 田 繁 子
〃	馬 林 一 廣
〃	小 林 佳 子
〃	金 谷 雅 子
〃	極 檀 忠 男
〃	出 羽 正 機
監 事	澤 田 勝 男
〃	齊 藤 昌 子
評議員	桜 庭 節 子
〃	木 村 寛 子
〃	佐 藤 幸 也
〃	角 谷 眞 理 子
〃	小 松 孝 夫
〃	熊 野 茂 夫
〃	堀 門 耕 一
〃	土 門 孝 夫
〃	鳴 海 洋 子
〃	花 田 武 典
〃	常 磐 井 武 典

事務局職員

事務局 長	石 岡 大 志
係 長	中 村 辰 雄
主 事	鳴 海 宜 之
事 務 員	坂 本 菜 緒
介 護 支 援 専 門 員	山 邊 典 子
サ ー ビ ス 提 供 責 任 者	要 田 千 穂 子
訪 問 介 護 職 員	山 木 優 子
〃	佐 藤 彩 子
〃	福 士 喜 美 子
訪 問 入 浴 業 務 員	澤 田 美 穂 子
訪 問 活 動 調 査 員	石 岡 明 美
〃	菅 原 一 成
福 島 小 学 校 支 援 員	小 林 賢 子
福 島 中 学 校 支 援 員	石 岡 裕 子
福 祉 セ ン タ ー 管 理 係	上 田 彩 弥 加
〃	野 村 義 明
〃	濱 中 敏 弥
〃	清 掃 員
〃	福 原 妃 都 美



渡島老人クラブ連合会研修

令和6年11月12日～13日、グリーンピア大沼（森町）で渡島老人クラブ連合会研修会が開催され、当町からの9名を含む百名を超える参加者がありました。

講座では「免疫力を高める声量アップ」でボイストレーニングをはじめ、カラオケ大会など、会員相互の交流を楽しんでいました。



また、渡島地区老人クラブ連合会長表彰の表彰式が行われ、当町からは次の7名の方が表彰されました。おめでとうございます。

【渡島老人クラブ連合会・会長表彰者】

鶴間弘幸様、敦澤キミ様、坂口のり子様、杉沢千賀子様、武田 等様、佐藤勝夫様、村上花枝様

千軒地区デマンド型交通「無料乗車体験会」

令和5年10月より福島町社会福祉協議会で千軒地区デマンド型交通実証運行の業務を町から受託しています。

実証運行から一年が経過した令和6年11月15日、福島町地域公共交通活性化協議会では「千軒く福島」「福島く吉岡」の乗り継ぎ体験会を実施しました。

当日は5名の参加があり、今後の利用に対する意見交換をはじめ、新しい吉岡温泉を満喫していました。



介護職員スキルアップ研修

●第2回研修

令和6年10月4日に「パワーハラスメントの防止・対策セミナー」を福祉センターで開催しました。

北海道働き方改革推進支援センターの社会保険労務士・望月英詞氏を講師に陽光園、

スマイル、社協の32名の職員が、魅力ある職場や皆が笑顔で働ける労働環境などを研修しました。



●第3回研修

令和6年11月11日に「福祉と防災の連携セミナー」を青函トンネル記念館で開催しました。

北星学園大学の地域社会貢献事業として岡田直人教授を講師に介護三事業所や町内会連合会の関係者など38名が参加し、先進地の取り組み事例や関係機関との連携の重要性などについて情報共有を図りました。





令和6年度赤い羽根共同募金運動にご協力いただきありがとうございます

令和6年度募金額内訳書

町内会名	募金額 (円)
松浦町内会	15,600
吉野町内会	36,600
館崎2・3町内会	21,600
館崎1町内会	21,000
吉岡第3町内会	35,400
吉岡第1・2町内会	22,200
豊浜町内会	17,400
宮歌町内会	27,000
白符町内会	64,200
日向第2町内会	18,600
日向第1町内会	19,200
日向第3町内会	12,600
福島第4町内会	42,000
福島第3町内会	27,000
福島第2町内会	18,000

町内会名	募金額 (円)
福島第1町内会	15,000
館古町内会	30,000
月崎第1町内会	53,400
月崎第2町内会	60,000
丸山町内会	45,000
塩釜町内会	17,400
浦和町内会	9,000
岩部町内会	1,200
緑町町内会	27,600
新栄町町内会	60,000
三岳第1町内会	64,800
三岳第2町内会	28,200
千軒町内会	13,800
町内会分小計	823,800

法人募金	193,000
職域・学校募金	48,153
個人・その他募金	8,276
法人募金等小計	249,429



令和6年度赤い羽根共同募金運動にご協力頂きありがとうございます。北海道と地元福島町の福祉のために活用される共同募金に、今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

福島町共同募金委員会
会長 花田 春夫

令和6年度募金総額 (12月20日現在) 1,073,229円

町内の各学校でも募金活動に取り組んでいただきました



【福島小学校 児童会のみなさん】

左から 村田笙生さん・坂口 滯さん・田中紗彩さん
岡 洸樹さん・島本海央さん・飯田夕羽美さん



【吉岡小学校 児童会のみなさん】

左から 本間ももさん・新山芽依さん
小笠原凜さん・佐藤琉太郎さん

共同募金へのご協力誠にありがとうございました



【福島中学校 生徒会のみなさん】

左から 山館夢花さん・渋谷碧唯さん
吉田陽向さん・山口直子さん



【福島商業高等学校 生徒会のみなさん】

左から 齋藤 開さん・田中瑠那さん・高橋豊奈さん



赤い羽根号は、共同募金の助成金で購入しております。

共同募金は福島町と北海道内の福祉向上のための事業に配分されます

除雪ボランティア活動と 町有小型除雪機の貸出し受付

社会福祉協議会では、今年も各町内会に高齢者宅の除雪ボランティアをお願いしています。除雪は高齢者の方にとって重労働ですが、除雪ボランティアの方も、それぞれの生活や仕事があり、「お互いさま」という助け合いの精神や善意がもたなくなっていきます。

「今すぐやつてほしい」というご要望にはお応えできない場合もありますので、ご理解願います。



(貸出しできる小型除雪機)

●町有小型除雪機の貸出し受付

貸出しの対象は、除雪ボランティア従事者として本会に「登録されている町内会」になります。使用にあたり何点か条件がありますが、是非ご活用下さい。お問合せは、社協事務局（☎47-22284）まで

賛助会費の御礼

当社協は、町民皆様のご支援に支えられながら、地域福祉事業及び介護保険事業所の運営を進めております。

社協の運営財源は、町民の皆様から収めていただく会費と賛助会費、町補助金、赤い羽根共同募金の助成金等により賄われております。

主な使い道は、職員人件費、介護保険事業、会報発行事業、各種福祉団体への助成事業等に使われております。

賛助会費は、町内の企業、事業所に募集のお願いをしております。

大変厳しい経済状況ですが、事業運営の貴重な財源となっておりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

なお、12月20日現在で81社、42万4千円の賛助会費を頂いております。誠にありがとうございます。

賛助会費
一口 千円
(何口でも可)



ご厚志ありがとうございました

社会福祉協議会が行う高齢者福祉活動及びボランティア活動に対し、次のとおりご寄付を頂きました。

心から感謝申し上げます。

横綱の里商店街組合 様	寄付金	50,000円
ペンション鶴 様	寄付金	45,400円
吉岡中学校第19期生 様	寄付金	8,978円
匿名希望 様	寄付金	1,500円



【福島商業高校・総合文化部の書道作品です】